



予告 6月14日～20日は読書週間です！
期間中は貸出冊数が8冊になります☆

図書委員会では年に2回、読書週間の期間を設け、全校へ放送や、朝の玄関で呼びかけをしています。来週、ポスターも各クラスに掲示します。この機会にたくさんの本を借りてみてください！
次回は11月の予定です。図書委員が色々な企画を考えていますので、お楽しみに！

図書委員のおすすめ本

『緋色の研究』(シャーロック・ホームズシリーズ) コナン・ドイル：著



この本はホームズとワトソンの出会いとその後起こる殺人事件を描いています。(第1部と第2部で構成されていて、それぞれ事件の捜査・解明と犯人の犯行に至った歴史が書かれています。)

ワトソンは戦場で助手をしていた知人からシャーロック・ホームズという特異な人物を紹介されます。ここでおどろくところは、ホームズは初対面にもかかわらずワトソンが戦場から負傷して帰ってきたことや見知らぬ男の歴史を言い当てたことです。



その後、2人は共同生活を送りますが、すぐ後で事件が起こります。2人で調査を行なったりする中でホームズは本の半分に達していない位のところ犯人が分かっちゃったり、おどろかされることが多いです。シリーズ全9冊あるので興味をもったら是非読んでみてください。(広報班5年H)

『センセイの鞆』 川上弘美：著



ひとり通いの居酒屋で37才のツキコさんは学生時代の国語の教師に出会う。勘定は別々、わざわざ約束して会うことはしない。

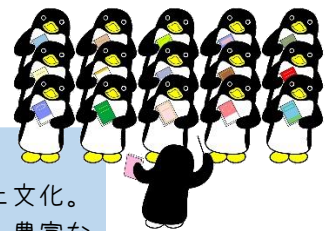
いつもの居酒屋で、ぼつりぼつりと交わされる世間話からはじまったセンセイとツキコさんの日々は四季をめぐるながらやがて恋に発展していく。大人の歳の差恋愛はムズカシイ。互いを慈しみ合う繊細で可憐な恋物語はあなたがいつも読んでいるものとは少し違うかも。読みやすい純文学なのでぜひ読んでみてください。(広報班4年A)



生徒の皆さんは、学校のWi-Fiに繋がってれば自分のiPadから図書室の蔵書検索ができます！QRコードから接続して、YOMOCAで気になった本の貸出状況を確認してみよう！

芸術鑑賞

今年の芸術鑑賞はウィーン少年合唱団です！
ウィーンに関する本を紹介します！



[596] 『無形文化遺産 ウィーンのカフェハウス』

2011年にユネスコの無形文化遺産に登録されたウィーンのカフェ文化。その歴史から、伝統のカフェハウス、ウィーン菓子のルーツまで、豊富な写真と紹介が載っています。



[293] 『地球の歩き方 ウィーンとオーストリア』

ガイドブックと言えばこれ！ウィーンとオーストリアの見どころ、アクセス、ホテル、レストランなどの情報が満載。



督促状が来たら……

すみやかに返却、もしくは
延長貸出をしてください

次に予約の人がいる場合、延長貸出はできません

Q. 借りた覚えがありません。or もう返したはずです。

A. 貸出や返却の時にカウンターで操作ミスをした可能性があります。お手数ですが、一度図書室へ言いに来てください。そのままといつまでも督促状が届いてしまいます……。

Q. まだ読み終わっていないので、返したくないです。

A. 延長貸出をするので、図書室へ言いに来てください！予約が入っていなければ、何回でも延長できます。予約が入ってしまった場合は仕方ないので一度返却して、予約して待ってください。

Q. 借りた本が見当たりません。

A. 図書室へ言いに来た上で、もう一度探してみてください。どうしてもなければ紛失扱いにします。

Q. 借りた本を汚してしまい、返しづらいです。

A. わざとでなければ大丈夫です。弁償の必要もないので、本を持って素直に言いに来てください。

Q. 友だちが読みたいと言うので渡してしまい、手元にありません。

A. 又貸しは禁止です。別の人借りたい場合は一度返却して、改めて貸出手続きをしてください。本が返却されるまでいつまでも、図書室で貸出した人のところへ督促状が届きます！

Q. ずっと返していないくて、返しづらいです。

A. どうしても気まずい人は、図書室が開いていない時間に返却BOXへ入れてください。そしてぜひ、また図書室で本を借りてください！